

令和6年度12月補正予算の概要（総合経済対策関係追加予算）

追加提案理由

国の総合経済対策の裏付けとなる**国補正予算（第1号）**に即応し、本県において早期に対応が必要な、**地域の実情を踏まえた物価高騰対策や、県民の安全・安心の確保に向けた防災・減災対策など**を実施するため、必要な経費を**12月議会に追加提案**する。

会計	12月補正予算額（追加分）	12月補正予算額（追加後）	12月現計予算額	対前年度比
一般会計	416億1,682万円	503億4,995万円	8,011億3,789万円	98.18%
特別会計	1億2,942万円	1億2,942万円	2,514億9,881万円	100.24%
企業会計	2億478万円	13億8,987万円	707億9,938万円	101.55%

1 エネルギー価格・物価高騰への対応 35億3,197万円

(1) 生活者への支援 8億8,366万円

LPガス料金高騰緊急対策支援事業費 8億8,366万円

(2) 中小企業等への支援 15億2,688万円

特別高圧電気料金高騰緊急対策事業費 1億2,621万円
 生産性向上設備等投資支援事業費 11億円
 脱炭素型ビジネススタイル転換促進事業費 3億67万円

(3) 農林水産事業者への支援 11億2,143万円

①施設園芸燃料高騰対策支援事業費 816万円
 ②園芸用中古ハウス等リノベーション対策支援事業費 1,215万円
 ③酪農・畜産飼料価格高騰対策支援事業費 1億3,536万円
 ④畜産経営緊急支援事業費 3億8,991万円
 ⑤家畜自衛防疫対策支援事業費 5,194万円
 ⑥林業・木材産業効率化支援事業費 5,000万円
 ⑦原木乾しいたけ生産環境改善支援事業費 1,116万円
 ⑧原木生産等物価高騰対策支援事業費 1億4,482万円
 ⑨漁業用燃油・飼料高騰対策支援事業費 3億1,793万円

2 防災・減災対策等の推進 384億1,905万円 [債務負担行為 6億3,400万円]

土木施設の防災・減災対策等 326億5,616万円

●大洲・八幡浜自動車道の整備 3億9,053万円
 ●JR松山駅付近の側道等の整備 5億6,842万円
 ●道路・街路等の整備 35億7,631万円
 ●橋りょう補修等の老朽化対策や道路の路面補強等 47億4,091万円
 ●河川の改修、ダム施設の老朽化対策等 126億2,524万円
 ●河川改修（界谷川排水機場）〔債務負担行為 4億9,400万円〕
 ●土砂災害防止施設の整備 63億1,410万円
 ●港湾、海岸保全施設の整備 15億1,052万円
 ●道路、河川、港湾、砂防等の整備（国直轄事業への負担金） 29億3,013万円

その他 5億5,568万円

●花粉発生源の減少対策 4,177万円
 ●地籍調査に係る負担金 3億931万円
 ●黒瀬ダム改良工事に係る負担金（企業会計） 1億239万円

農林水産施設の防災・減災対策等 52億721万円

●西日本豪雨災害で被災した園地の再編復旧 1億5,960万円
 ●ため池等の整備 10億5,949万円
 ●ほ場やかんがい排水施設等の整備 8億9,421万円
 ●林道、森林、治山施設等の整備 22億9,343万円
 ●山地防災治山 [債務負担行為 1億4,000万円]
 ●漁港の整備 2億7,081万円
 ●ほ場の整備（国直轄事業への負担金） 2億7,083万円
 ●国営土地改良事業に係る負担金（特別会計） 1億2,942万円
 ●国営農業水利事業負担金特別会計への繰出金 1億2,942万円

◎ 事業内容の詳細などは、メールでお問合せ下さい。
 mail : akehi@akehi.jp